

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-026032-00

作成日： 2026 年 4 月 17 日（第 1 版）

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

植皮・皮弁術後患者のリハビリ開始時期による退院時の身体機能と日常生活動作能力の比較検討

2. 研究の目的

形成外科分野でのリハビリテーションについての研究は全国的にも少なく、エビデンスの確立が出来ていないことと、他職種への認知も薄いのが現状となっています。

そこで形成外科患者に対して早期からリハビリ介入を行うことで転帰や入院日数、患部の機能や日常生活動作に影響があるのか検証し、リハビリ介入の有効性を図ることが目的です。

3. 対象となる方

2024 年 4 月～2027 年 3 月に当院形成外科にて下肢の植皮・皮弁術を受けた患者

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ上の診療録で以下の項目を収集します。

- ・ 年齢
- ・ 入院前移動レベル
- ・ 術式
- ・ 部位
- ・ 安静度
- ・ 歩行不可の安静度の期間
- ・ 退院時の機能的自立度評価表（Functional Independence Measure：以下 FIM）の総得点、各項目
- ・ 心身機能（歩行の自立度：入院前と比べて、患部の関節可動域：健側比）
- ・ 入院日数
- ・ 転帰先

試料：なし

5. 試料・情報の利用方法

上記項目を、手稲溪仁会病院リハビリテーション部に集約して解析を行います。いずれも、診療の中で得られたものであり、この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

6. 研究期間

実施許可日～2027 年 10 月 31 日

7. 個人情報の取り扱い

本研究で利用する情報等からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、学会や雑誌等で研究成果が発表されます。取り扱う情報等は、研究責任者が責任を持って厳密に管理します。

8. お問い合わせ先

オプトアウト文書	単機関研究用
臨床研究承認番号	2-026032-00

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 理学療法士 竹浪翔悟

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111（代表）

研究責任者：手稲溪仁会病院 リハビリテーション部 竹浪翔悟